

消 学 第 362 号
令和 7年 12月 3日
【 危 防 第 2568 号
令和 7年 12月 11日
知 事 承 認 】

令 和 8 年 度 消防学校教育実施計画



佐賀県消防学校

SAGA PREF FIREFIGHTER TRAINING SCHOOL

目 次

◎ 教 育 実 施 計 画

1	教 育 訓 練 の 目 的	1
2	教 育 訓 練 の 種 別 と 目 標	1
3	教 育 科 目 の 到 達 目 標 (消 防 職 員)	3
	" (消 防 団 員)	11
	" (一 般)	14
4	教 育 種 別 の 期 間 一 覧	15
5	入 校 手 続 要 領	16
	・入校関係必要書類一覧表(別表1)	17
	・入校関係必要書類提出期限及び 入校経費納入期限一覧表(別表2)	18
	・入校関係携行品等一覧表(別表3)	19
	・活動服・救助服名札取付について(別表3-1)	20
	・消防職員(初任科教育)入校申込書(様式1)	21
	・身上書(様式1-1)	22
	・消防職員各科(課程)入校申込書(様式2)	23
	・消防職員特別科教育一日入校課程入校申込書(様式2-1)	24
	・消防団員各科(課程)入校申込書(様式3)	25
	・消防団員(初級幹部科)入校申込書(様式3-1)	26
	・消防団員(指揮幹部科現場指揮課程) 入校申込書(様式3-2)	27
	・消防団員(指揮幹部科分団指揮課程) 入校申込書(様式3-3)	28
	・消防団員特別科教育一日入校課程入校申込書(様式3-4)	29
	・一般研修入校申込書(様式4)	30
	・履歴書(様式5)	31
	・事例研究討議資料(様式6)	32
◎	消 防 団 員 対 する 教 育 訓 練 実 施 要 綱	33
◎	教 官 現 地 派 遣 教 育 実 施 要 領	36
◎	消 防 団 員 ス キ ル ア ッ プ 出 前 講 座 実 施 要 領	38

消防学校教育実施計画

1 教育訓練の目的

本校の教育訓練は、社会情勢の変化や技術の進展に的確に対応し、消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう、消防職員、消防団員、その他消防関係者の資質を高めることを目的とする。

2 教育訓練の種別と目標

(1)消防職員

教 育 種 別			教 育 目 標
初任科教育	初 任 科【第 7 0 期】		服務義務、基本的な安全管理、消防業務全般の概要等を理解し、隊長の下命に基づく警防隊員として基本的な活動ができること
専 科 教 育	予 防 査 察 科【第 1 2 期】		防火管理等に係る専門的知識が豊富で、査察要領を修得し、違反処理是正指導ができること
	火 災 調 査 科【第 1 6 期】		原因調査等に係る専門的知識が豊富で、的確な判断能力を備え、火災調査に係る技能を十分に発揮できること
	救 急 科【第 3 2 期】		救急医学に関する基礎知識に基づき、応急処置時における的確な観察・判断能力、応急処置に必要な専門的スキルを修得し、救急隊員として活動できること
	救 助 科【第 2 8 期】		旺盛な士気と強健な身体を有し、救助活動に係る専門的知識が豊富で、専門的で高度な技能及び技術を備え、これらを活用した応用力を救助隊員として十分に発揮できること
幹部科教育	中 級 幹 部 科【第 8 期】		中級幹部として、消防行政の動向を理解しており、迅速かつ的確な意思決定により、上司の補佐及び部下の指揮監督を行い、組織を管理運営できること
特 別 科 教 育	現 任 課 程	水難救助コース	潜水業務に必要な専門的知識と技術を修得し、検索・救助等の高度な活動ができること
		警防コース	警防業務に必要な専門的知識と技術を再認識し、安全・迅速な現場活動ができること
		はしご自動車コース	はしご自動車の運用に必要な専門的知識と活動要領を習得し、安全・迅速に活動できること。
	指 導 員 養 成 課 程	訓練礼式コース	訓練礼式の基準を理解し、必要な識見と指揮技術を修得し、指導できること
		ポンプ操法コース	ポンプ操法の実施要領等を理解し、必要な識見と技術を修得し、指導できること
	資 格 取 得 課 程	酸欠コース	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任技能資格を取得すること
		クレーンコース	小型移動式クレーン運転技能資格を取得すること
		玉掛コース	玉掛技能資格を取得すること
	一 日 入 校 課 程	AFTコース	学校施設を活用した災害活動等を実践し、消防技術等の向上を図ること (建物火災消火訓練施設)
		災害現場総合コース	学校施設を活用した災害活動等を実践し、消防技術等の向上を図ること (各種訓練施設)
		潜水活動コース	学校施設を活用した災害活動等を実践し、消防技術等の向上を図ること (水難救助訓練施設)
		小型無人航空機コース	小型無人航空機を活用した災害活動等を実践し、小型無人航空機の知識・技術等の向上を図ること

(2)消防団員

教 育 種 別			教 育 目 標
幹 部 科 教 育	初 級 幹 部 科		初級幹部としての職責を自覚し、必要な規律、災害活動要領、安全管理の重要性について理解し、地域住民に対して防災指導を行えること
	指 揮 幹 部 科	現 場 指 揮 課 程	現場指揮者としての職責を自覚し、火災防ぎよ、水災活動、救助救命、避難誘導等に係る的確な現場指揮及び安全管理の知識・技術を有し、自主防災組織等に対して防災指導を行えること
		分 団 指 揮 課 程	分団の指揮者としての職責を自覚し、分団の管理運営及び効果的な現場活動の在り方を深く理解すること
特 別 科 教 育	指導員養成課程	訓 練 礼 式 コ ー ス	訓練礼式の指導員として、必要な識見と指揮能力及び指導力を修得し、隊員を指導できること
		現 任 コ ー ス	災害現場等における知識・技術を理解し、住民への対応力を向上させること
		基 礎 コ ー ス	消防団員としての基礎を修得し、災害現場等における活動が行えること
	一 日 入 校 課 程	幹 部 コ ー ス	学校施設を活用した消防団活動を実践し、活動要領及び安全管理を理解すること
		警 防 コ ー ス	学校施設を活用した消防団活動を実践し、活動要領及び安全管理を理解すること
		水 防 コ ー ス	学校施設を活用した消防団活動を実践し、活動要領及び安全管理を理解すること
		小型無人航空機コース	小型無人航空機を活用した災害活動等を実践し、小型無人航空機の知識・技術等の向上を図ること
	消 防 団 員 ス キ ル ア ッ プ 出 前 講 座		基礎的な消防活動の知識・技術を向上すること

(3)一 般

教 育 種 別	教 育 目 標
少 年 消 防 ク ラ ブ 員 防 災 研 修	消防に関する見聞を広め、火災予防等の知識を向上すること
女 性 防 火 ク ラ ブ 員 防 災 研 修	火災予防に関する知識、初期消火等の技術を習得すること
自 衛 消 防 防 災 研 修	基本的な初期消火、避難誘導、火災防ぎよ、救護活動等を習得すること

3 教育科目の到達目標

(1) 消防職員

① 初任科教育

初任科【第70期】

〈入校対象者〉採用後、1年未満の消防士

〈実施期間〉令和8年4月7日～10月8日

教 科 目		到 達 目 標
基礎教育	倫理	消防職員としての職責と心構えについて理解し、倫理観を養う
	法学基礎・消防法	法学の基礎知識、消防の法体系及び行政法と消防の関係等についての知識を身に付ける
	消防組織制度	地方自治の理念、消防制度の推移と現在の消防組織、その任務についての知識を身に付ける
	服務と勤務	消防職員としての職責と規律等を理解させるとともに、文書実務、個人情報取扱等についての知識を身に付ける
	理化学	物理化学、電気と災害、燃焼と消火等の消防活動上必要な科学的知識を身に付ける
実務教育	予防広報	火災予防行政、防火・防災管理、消防広報を習得する
	危険物	危険物施設、危険物規制についての知識を身に付ける
	消防用設備	消防用設備、消防用設備規制についての知識を身に付ける
	査察	査察の基本的事項、着眼点、違反処理の概要について理解する
	建築	建築構造、建築規制、建築法令の体系について理解する
	安全管理	安全管理の意義、重要性、安全対策について理解する
	特殊災害と保安	放射線、高圧ガス、火薬等の基本的知識を身に付ける
	火災防ぎょ	各種火災の基本的防ぎょ要領を理解する
	火災調査	火災原因調査、損害調査等の基本的知識を身に付ける
	防災	気象と災害、地震対策、風水害対策等、水災防ぎょ、国民保護等についての知識を身に付ける
	救急	救急業務の沿革、意義、体制等の基礎知識と心肺蘇生法等の基本的技術を修得する
	消防機械・ポンプ	消防自動車の構造、取扱方法、ポンプ性能等、現場活動に必要な知識を身に付ける
実科訓練	訓練礼式	厳正な規律の保持、秩序ある団体行動の基本と礼式を修得する
	消防活動訓練	ポンプ操法、各種ホース延長、送放水、上階進入、屋内注水、検索等の消防活動要領を修得する
	救助訓練	ロープ結索、検索救助、背負い救助、その他の救助等の救助技術を習得する
	機器取扱訓練	消防器具、はしご、空気呼吸器等の取扱要領を修得する
	消防活動応用訓練	実践的訓練を実施し、警防活動に関する必要な活動要領を修得する
	体育	消防活動に必要な体力、気力を養う
その他	実務研修	研修を通じ消防人としての人格及び資質を向上
	選択研修	各種の資格を取得する
	行事その他	入校式、卒業式、各種行事等を通じ必要な幅広い視野と豊かな人間性を養う

②専科教育

(ア)予防査察科【第12期】

〈入校対象者〉予防業務に従事している者及びその予定者

〈実施期間〉令和9年3月9日～3月24日

教 科 目	到 達 目 標
講話	消防職員として必要な幅広い視野と豊かな人間性を養う
予防査察行政の現状と課題	予防査察行政全般の動向や課題について理解する
消防同意	建築基準法及び消防同意について理解する
査察	査察の着眼点、法的根拠、要領等について修得する
危険物規制	製造所等に対する規制と査察要領について理解する
違反処理	違反処理手続きの概要、要領について理解する
査察・違反処理実習	模擬立入検査を実施し、消防法令等の違反に対して、是正指導・違反処理の能力を向上させる
事例研究	活動事例を基にした研究討議・発表を通じ、問題解決能力を向上させる
効果測定	効果測定
行事その他	入校式、修了式、その他

(イ)火災調査科【第16期】

【入校対象者】火災調査に従事している者及び予定者

【実施期間】令和9年1月19日～2月3日

教 科 目	目 標
講話	消防職員として必要な幅広い視野と豊かな人間性を養う
原因調査関係法規	調査権の法的根拠等について理解する
原因調査	各種原因調査要領を修得する
損害調査	損害額の算出基準、調査項目について理解する
鑑定	原因の判定等について理解する
調査実習	火災現場を想定した模擬原因調査実習を行い、原因調査に関する知識・技術を向上をさせる
調査書類	各種調査書類の作成要領について理解する
事例研究	活動事例を基にした研究討議・発表を通じ、問題解決能力を向上させる
効果測定	効果測定
行事その他	入校式、修了式、その他

(オ)救急科【第32期】

〈入校対象者〉救急隊員資格未取得者

〈実施期間〉令和8年10月13日～12月4日

教 科 目	到 達 目 標
救急業務及び救急医学の基礎	救急業務及び救急医学に関する基本的な知識及び解剖生理等専門的知識を身に付ける
応急処置の総論	応急処置に必要な専門的知識・技能を修得する
病態別応急処置	応急処置に必要な各科の疾病状況に関する専門的知識及び、応急処置時における的確な観察及び判断能力を修得する
特殊病態別応急処置	応急処置に必要な各科の疾病状況に関する専門的知識及び、応急処置時における的確な観察及び判断能力を修得する
効果測定	効果測定
実習及び行事	病院研修、所属研修、入校式、修了式、その他

(カ)救助科【第28期】

〈入校対象者〉救助業務に従事している者及びその予定者

〈実施期間〉令和8年10月21日～11月19日

教 科 目	到 達 目 標
講話	消防職員として必要な幅広い視野と豊かな人間性を養う
安全管理	安全管理の重要性と安全対策等について理解する
災害救助対策	各災害種別の救助対策と活動事例について理解する
救急	外傷処置及び多数傷病者発生時の対処要領、必要な技能を修得する
救助器具取扱訓練	各種救助器具の取扱要領を習熟する
救助訓練	救助基本操法、応用操法を習熟する
総合訓練	各種災害を想定し、救助に関する実戦的な訓練を行い、現場活動能力を高める
健康管理	救助隊員として必要な体力管理に関する知識を身に付ける
効果測定	効果測定
行事その他	入校式、修了式、その他

③幹部科教育

(ア)中級幹部科【第8期】

〈入校対象者〉消防司令及び組織の管理を職務とする消防司令補

〈実施期間〉令和9年2月24日 ～ 3月5日

教 科 目	到 達 目 標
講話	中級幹部としての職責と心構え等を自覚する
訓練礼式	通常点検の実施要領・指導要領を修得する
消防時事	消防行政全般について理解する
消防財政	地方財政、消防財政について理解する
人事業務管理	業務管理・職員管理、情報管理、危機管理、メンタルヘルス対策等について理解する
安全管理	中級幹部として必要な職員の安全管理を修得する
現場指揮	中級幹部として必要な災害現場での指揮要領を習得し、緊急消防援助隊について理解する
事例研究	活動事例を基にした研究討議・発表を通じ、問題解決能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

④特別科教育

(ア)現任課程

a 水難救助コース

〈入校対象者〉潜水業務に従事している者

〈実施期間〉令和8年7月29日～8月7日

〈入校条件〉下記条件を全て満たしていること。

項 目	① 免 許	潜水土免許取得
	② 水平潜水	40m以上(フィン、マスク使用)
	③ 素 潜 り	5m以上(ジャックナイフ要領含む)
	④ 呼吸停止	陸上にて2分以上
	⑤ 各リカバリー	マスク・シューケル・フィン・ウェイトの各リカバリー
	⑥ 安全管理	自己・バディの安全管理

※入校後確認し、入校条件を満たしていない場合は、入校を取り消します。

教 科 目	到 達 目 標
潜水器具取扱	基本的な潜水器具の取扱を修得する
基本訓練	シュノーケル・フィン・マスク・ウェイトでの基本的な水難救助技術を修得する
応用訓練	潜水器具を使用しての様々な水難救助技術を修得する
事例研究	活動事例を基にした研究討議・発表を通じ、問題解決能力を向上させる
行事その他	入校式、修了式、その他

b 警防コース

〈入校対象者〉初任科卒業後10年未満かつ副士長以下の者

〈実施期間〉令和9年2月15日～2月19日

教 科 目	到 達 目 標
消防操法	各種操法の要領を修得する
火災防ぎょ訓練	各種火災防ぎょ活動を修得する
安全管理	警防隊員としての安全管理を修得する
図上訓練	図上において現場活動要領を修得する
行事その他	入校式、修了式、その他

c はしご自動車コース

〈入校対象者〉はしご自動車の機関員及び予定者

〈実施期間〉令和9年2月8日～2月10日

教 科 目	到 達 目 標
安全管理	安全管理の重要性と安全対策等について理解する
特殊装置の構造	特殊装置の構造を理解する
はしご自動車の基本操作	はしご自動車の基本操作を理解する
はしご自動車の応用操作	はしご自動車を活用した応用訓練を実施し、活動要領を習得する。
はしご自動車の故障と対策	故障時の対応方法、対策を習得する。
はしご自動車の点検・整備	点検整備方法を習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

(イ)指導員養成課程

a 訓練礼式コース

〈入校対象者〉訓練礼式を指導する立場にある者

〈実施期間〉令和8年4月17日

教 科 目	到 達 目 標
訓練礼式	各個訓練、通常点検、小隊訓練の指導要領を修得する
行事その他	入校式、修了式、その他

b ポンプ操法コース

〈入校対象者〉ポンプ操法を指導する立場にある者

〈実施期間〉令和8年5月14日～5月15日

教 科 目	到 達 目 標
ポンプ操法	ポンプ操法の指導要領を修得する
行事その他	入校式、修了式、その他

(ウ)資格取得課程

a 酸素コース

〈入校対象者〉酸素欠乏・硫化水素危険作業主任技能資格未取得者

〈実施期間〉令和8年8月19日～8月21日

教 科 目	到 達 目 標
酸素欠乏症及び救急措置の知識 硫化水素中毒に関する知識	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任技能資格取得
酸素欠乏症の原因と防止の知識	
保護具の知識	
関係法令	
修了試験	
救急そ生の方法	
酸素及び硫化水素の濃度測定方法	
修了試験	

b クレーンコース

〈入校対象者〉小型移動式クレーン運転技能資格未取得者

〈実施期間〉令和8年7月22日～7月24日

教 科 目	到 達 目 標
小型移動式クレーンに関する知識	小型移動式クレーン運転技能資格取得
原動機および電気に関する知識	
運転のために必要な力学に関する知識	
関係法令	
学科試験	
運転のための合図	
小型移動式クレーンの運転	

c 玉掛コース

〈入校対象者〉玉掛け技能資格未取得者(小型移動式クレーン運転技能資格取得者のみ)

〈実施期間〉令和8年9月2日～9月4日

教 科 目	到 達 目 標
クレーン等に関する知識	玉掛け技能資格取得
クレーン等の玉掛けの方法	
クレーン等の玉掛けに必要な力学に関する知識	
関係法令	
学科試験	
クレーン等の運転のための合図	
クレーン等の玉掛	

(エ)一日入校課程

a AFTコース

〈入校対象者〉警防業務に従事している者及び予定者

〈実施期間〉4月中旬から翌年3月中旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
火災防ぎよ	建物火災消火訓練施設(AFT)を活用した実践的な火災防ぎよ訓練を行うことにより、現場対応能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

b 災害現場総合コース

〈入校対象者〉警防業務に従事している者及び予定者

〈実施期間〉4月中旬から翌年3月中旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
総合訓練	各種訓練施設を活用し、中高層火災対応訓練、高所救助訓練、低所救助訓練等を行うことにより、現場対応能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

c 潜水活動コース

〈入校対象者〉潜水士の資格を有しかつ潜水業務に従事している者及び予定者

〈実施期間〉4月中旬から翌年3月中旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
潜水訓練	水難救助訓練施設を活用し、各種潜水訓練等を行うことにより、現場対応能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

d 小型無人航空機コース

〈入校対象者〉小型無人航空機の業務に従事している者及び予定者

〈実施期間〉4月中旬から翌年3月中旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
小型無人航空機訓練	小型無人航空機を活用し、各訓練等を行うことにより、現場対応能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

(2) 消防団員

① 幹部科教育 ※各課程AとBが1セットになります。

(ア) 初級幹部科

〈入校対象者〉班長又はその予定者

〈実施期間〉1期 令和8年5月23日(A)・5月24日(B) [予備日] 令和9年3月6日(A)

〈実施期間〉2期 令和9年2月27日(B)・2月28日(A) 令和9年3月7日(B)

教 科 目	到 達 目 標
講話	初級幹部としての職責と心構えを自覚する
訓練礼式	訓練礼式の指導要領を習得する
現場指揮	火災現場における防ぎよの原則、現場指揮要領について理解する
防災	自然災害に関する防災対策と活動要領等について理解する
防災指導要領	地域住民に対する防災指導要領を習得する
安全管理	消防団活動に伴う危険要因、事故予防策等について理解する
行事その他	入校式、修了式、その他

(イ) 指揮幹部科

a 現場指揮課程

〈入校対象者〉部長又は初級幹部科を修了した班長

〈実施期間〉1期 令和8年5月9日(A)・5月10日(B) [予備日] 令和9年2月20日(A)

2期 令和9年2月13日(B)・2月14日(A) 令和9年2月21日(B)

教 科 目	到 達 目 標
講話・現場指揮・安全管理	現場指揮者としての職責・安全管理等について自覚する
火災防ぎよ訓練	大規模災害時における火災防ぎよ活動要領を習得する
水災活動訓練	風水害時の救助活動、指揮要領を習得する
救助・救命訓練	倒壊家屋等からの救助救命要領及び指揮要領を習得する
避難誘導訓練	大規模災害時における避難誘導・避難広報要領を習得する
災害情報収集・伝達訓練	他機関と連携した捜索活動、情報収集・伝達要領を習得する
地域防災指導訓練	自主防災組織等に対する防災指導方法を習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

b 分団指揮課程

〈入校対象者〉分団長及び副分団長

〈実施期間〉1期 令和8年4月25日(A)・4月26日(B) [予備日] 令和9年2月6日(A)

2期 令和9年1月30日(B)・1月31日(A) 令和9年2月7日(B)

教 科 目	到 達 目 標
講話・組織制度・安全管理	分団の指揮者としての職責を自覚し、消防団の管理運営及び活性化に資する広い知識を養う
防災	災害対策基本法等について理解する
災害対応図上訓練	図上において効果的な現場活動要領を習得する
事例研究	事例を基にした研究・討議を通じ、問題解決能力を向上
行事その他	入校式、修了式、その他

②特別科教育

(ア)指導員養成課程

b 訓練礼式コース

〈入校対象者〉部長以上の階級で、訓練礼式を指導する者

〈実施期間〉令和8年4月19日

教 科 目	到 達 目 標
訓練礼式	各個訓練、通常点検等の指導要領を修得する
行事その他	入校式、修了式、その他

(イ)女性団員課程

a 現任コース

〈入校対象者〉女性消防団員(階級問わず)

〈実施期間〉令和8年10月18日

教 科 目	到 達 目 標
地域防災指導	地域住民に対する防火指導要領を習得する
避難所支援	避難所における後方支援のあり方について理解する
応急手当	応急手当の知識・技術を習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

b 基礎コース

〈入校対象者〉女性消防団員(階級問わず)

〈実施期間〉令和8年10月18日

教 科 目	到 達 目 標
訓練礼式	各個訓練、集合要領等を習得する
火災防ぎょ	ホース等の器具操法を習得する
応急手当	心肺蘇生法の知識・技術を習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

(エ) 一日入校課程

a 幹部コース

〈入校対象者〉地区協会幹部、市町消防団幹部

〈実施期間〉5月から翌年3月上旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
講話	幹部としての職責と心構えを自覚する
安全管理	各種訓練施設を活用し、消防団活動に伴う危険要因について理解する
行事その他	入校式、修了式、その他

b 警防コース

〈入校対象者〉市町消防団、分団単位

〈実施期間〉5月から翌年3月上旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
現場活動	現場活動要領等について理解する
火災防ぎょ訓練	建物火災消火訓練施設を活用し、消火技術等を習得する
救助訓練	ロープ取扱技術、救助資機材を活用した救助活動を習得する
緊急走行要領	緊急走行の基本原則等について理解する
行事その他	入校式、修了式、その他

c 水防コース

〈入校対象者〉市町消防団、分団単位

〈実施期間〉5月から翌年3月上旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
現場活動	現場活動要領等について理解する
水防訓練	実践的訓練施設を活用し、水防工法等を習得する
水災防ぎょ	水災、水防時の出勤等について理解する
救助器具取扱訓練	水難救助器具の取扱いを習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

d 小型無人航空機コース

〈入校対象者〉小型無人航空機の業務に従事している者及び予定者

〈実施期間〉5月から翌年3月上旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
小型無人航空機訓練	小型無人航空機を活用し、各訓練等を行うことにより、現場対応能力を向上する
行事その他	入校式、修了式、その他

(オ) 消防団員スキルアップ出前講座

〈入校対象者〉階級問わず

〈実施期間〉9月～翌年2月(要調整)

①小城市 ②玄海町 ③みやき町

④吉野ヶ里町 ⑤太良町

(例) 教 科 目	(例) 到 達 目 標
簡易な救助活動	ロープ結索要領からがれき等、重量物排除要領
救急	心肺蘇生法等の基本的技術、応急手当の知識・技術を習得する
火災防ぎょ	火災防ぎょ活動・戦術、林野火災活動要領・機械操作
水災防ぎょ	水害時の土嚢作成、土嚢工法
行事・安全管理など	行事式典要領・災害現場における安全管理

※教育内容(教科目)については、実技訓練を主とし市町と協議して決定する

(3)一般

①少年消防クラブ員防災研修

〈入校対象者〉小学校4・5・6年生

〈実施期間〉令和8年7月28日

教 科 目	到 達 目 標
火災予防について	体験等を通じて防災意識を身に付ける
防災について	
救急救助関係の体験学習	
行事その他	入校式、修了式、その他

②女性防火クラブ員防災研修

〈入校対象者〉女性防火クラブ員

〈実施期間〉令和8年10月16日

教 科 目	到 達 目 標
住宅火災について	身近な火の取扱いや消火、通報、避難、応急手当等の仕方を身に付ける
自主防災組織について	
防災について	
応急手当について	
行事その他	入校式、修了式、その他

③自衛消防防災研修

〈入校対象者〉各事業所の自衛消防隊員等

〈実施期間〉5月から12月上旬(要調整)

教 科 目	到 達 目 標
※各事業所と協議	自衛消防隊員として活動に必要な基礎的な知識と技術を習得する
行事その他	入校式、修了式、その他

令和8年度 教育種別の期間一覧

教 育 種 別			実 施 期 間		実施		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
			実日数	時間数														
消 防 団 員 教 育	初任科	初任科【第70期】	4/7 ~ 10/8	124	866	7							8					
	専 科	予防査察科【第12期】	3/9 ~ 3/24	11	75												9	24
	教 育	火災調査科【第16期】	1/19 ~ 2/3	12	82											19	3	
		救急科【第32期】	10/13 ~ 12/4	37	257								13		4			
		救助科【第28期】	10/21 ~ 11/19	21	145								21	19				
	幹部科	中級幹部科【第8期】	2/24 ~ 3/5	8	54												24	5
	特 別 科	現 任 課 程	水難救助コース	7/29 ~ 8/7	8	54				29	7						15	19
			警防コース	2/15 ~ 2/19	5	35											8	10
			はしご自動車コース	2/8 ~ 2/10	3	19												
		指導員養成課程	訓練礼式コース	4/17	1	6	17											
			ポンプ操法コース	5/14 ~ 5/15	2	12		14~15										
		資格取得課程	酸欠コース	8/19 ~ 8/21 (予定)	3	21					19~21							
			クレーンコース	7/22 ~ 7/24 (予定)	3	21				22~24								
			玉掛コース	9/2 ~ 9/4 (予定)	3	17					2~4							
	一日入校課程	AFT・災害現場総合・潜水活動・無人航空機コース	4月中旬～翌年3月中旬	1	-		← 要日程調整 →											
消 防 団 員 教 育	幹部科	初級幹部科	①5/23.24 ②2/27.28	2	12			23・24								(予備日 3/6・7)	27.28	
	指揮幹部科	現場指揮課程	①5/9.10 ②2/13.14	2	14			9・10								(予備日 2/20・21)	13・14	
		分団指揮課程	①4/25.26 ②1/30.31	2	10			25・26								30.31		(予備日 2/6・7)
	指導員養成課程	訓練礼式コース	4/19	1	6			19										
	女性団員課程	現任コース	10/18	1	6								18					
		基礎コース	10/18	1	6								18					
	一日入校課程	幹部・警防・水防・無人航空機コース	5月～翌年3月上旬	1	-		← 要日程調整 →											
	消防団員スキルアップ出前講座	①小城市 ②玄海町 ③みやき町 ④吉野ヶ里町 ⑤太良町		1	4													
一 般	少年消防クラブ員防災研修		7/28	1	6					28								
	女性防火クラブ員防災研修		10/16	1	6								16					
	自衛消防防災研修		5月～12月上旬	-	-		← 要日程調整 →											